

広報

しんじょう

8

2007

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.596



新庄まつり囃子の練習(7月31日/泉田囃子若連)

区長と市長のまちづくり会議開催.....2
ペットを飼うマナー.....4
市民のアイデアで商店街を元気に.....6
県立病院存続署名を県知事に提出.....8
いきいき新庄人/エコ通信.....9
しんじょう見聞録.....10
8月のお知らせ.....12
大人がはぐくむ子どもの心.....14

市の花[アジサイ]



市の木モミと同じく、昭和59年に市の花に選定された。順応性に富み、たくましい生命力を持つアジサイは、雪国新庄人の気質を象徴する。

新庄市ホームページ

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>
E-mail info@city.shinjo.yamagata.jp

市民とのパートナーシップによるまちづくり

区長と市長のまちづくり会議

七月十七日から二十五日にかけて、市内七ブロックで「第十八回区長と市長のまちづくり会議」を開催しました。市全体の将来に関するアイデアなどを「意見」、生活環境の整備などを「課題」として、各地区から議題が提出され、住みよいまちづくりに向けて話し合いました。今回提出された意見は十九件、課題は四十九件です。その一部を紹介します。

市政への意見

■新庄駅東口駐車場を有料駐車場として管理し、収入を得てはどうでしょうか。
(常葉町三区)

■市内を流れる指首野川上中流部は、以前、清流として親しまれ生物や植物が多く、子どもたちの遊び場となっていたところです。近年の状況



は、川沿いに住宅が増加し、生活様式の変化もあいまつて、水質の悪化と川底に泥がたまり、水質評価は「きたない水」の河川となっています。

■ゆめりあの中に「新庄名店街」をつくってはどうでしょうか。市内に点在する食べ物の名店が一個所に集中し、駅で待っている乗客や市民も常時利用でき、団体客も駅東口駐車場からすぐに利用できるの、観光客の増加も見込まれ、駅を中心とした人の流れが活発になり市の活性化につながると思います。

■最上中央公園(かむてん公園)は今から五年前、「花咲かフェア」の会場として整備された公園でした。その後、最上の中央公園として充実された公園になるものと期待していましたが、一部の活用にとどまり大部

(御堀端中)



分は「花咲かフェア」以後そのままの状態になっています。せっかくできた公園であり、市民が一体となって知恵と汗をかいて、もっとよい運営ができないでしょうか。
(南紙漣町)

■観光客を呼び寄せる方法として、新庄まつり、雪まつり…とあるが、寒河江市や長井市、川西町などにある「花園」のようなものとして、東山

公園の「あじさいの杜」をもっとアピールしてはどうでしょうか。「あじさいの杜」は、敷地も広く、花の種類や木々も豊富で、今のままでとてももつたいないと思います。もう少し整備をし、ポスターやCMなどで宣伝すれば長井のあやめ公園、寒河江のつじ公園以上にお客さまが来てくれるのではないのでしょうか。また、アジサイは花の咲く期間も長い花なので、一日だけの「あじさいまつり」ではとても惜しいと思います。(吉袋)

■近年、市内の高齢者だけの世帯や高齢者の一人暮らし世帯が特に目につき、これからの新庄での安心・安全な生活環境に不安が募ります。この要因は雪です。冬期間の日常生活は雪との戦い。高齢者世帯では「克雪」が最大のテーマです。まず住宅地域の細やかな流雪用水の確保と、生活環境に即した流雪溝の整備が緊急な解決策として最も必要です。克雪を最優先として、利雪・親雪などへの事業展開を希望します。

(東山町)

■地域担当職員を選任して市職員と地域住民による協働のまちづくりを推進していく必要があるのではないのでしょうか。
(升形全地区)

■会議の席上で交換された意見は今後のまちづくりに生かしていきます。

地域の課題

■冬季に集落内で火災があったとき、道幅が狭く消防車を通るのに時間がかかったので道路幅を広げてほしい。(中川原)

○道路の拡幅は、宅地の買収や防護壁の設置が必要となり、早々の対応は大変難しい状況です。除雪はできるだけカーブ部の堆雪を少なくするよう業者に指導します。

■冬期間の生活確保のため、早急に流雪溝を整備してほしい。整備が完了するまでは、既存の水利を有効活用して側溝を利用した雪処理をしてほしい。(松町1・2)

○消流雪用水の水源確保と流雪溝の整備は、市の重点施策として取り組んでいます。今後、第二次新庄市総合雪対策計画により、面的な整備を進め、あわせて最上川からの通水を目指します。既存水利活用は、水利権の問題もありますが、上流部の流量を確認しながら暫定的な方法を地元と協議します。

■私道を市道に認定し、道路の舗装および排水対策をしてほしい。(吉袋)

○市道認定には一定の要件があり、該当地は要件が満たされないため、市道に認定することはできません。

市では生活道路整備補助金制度がありますので、それを活用して地元での整備をお願いします。

■地区内の市指定雪捨て場付近を、トラックが一日中(夜間も)走り、静かで安全・安心な生活が脅かされているため、次のことを検討してほしい。①早朝・夜間の走行規制

②周辺の道路の補修。(下田町)

○当地区の雪捨て場への進入は、午後五時までに二トン車までの車両と規制していますが、入口のバリケードをはずして雪を捨てるトラックもあつたようです。今冬からは時間外の入口付近の侵入防止策を強化します。また、周辺の道路の補修必要箇所は対応します。

■降雨時、市道の陥没箇所に水がたまるので補修してほしい。(金沢七)

○早急に実施します。

■駅東口駐車場・国道13号バイパス十字路から東側に直進する市道に街灯を設置してほしい。(東山町)

○市の東西を結ぶ幹線道路、東山公園〜かむてん公園〜最上公園をつなぐ「緑のベルト」の一部として重要な市道です。周辺に宅地もなく、地区の防犯灯の設置も難しいので、道路照明灯を設置します。

■下水道工事を早期に実施してほしい。(鳥越一区)

○下水道事業の経営的な観点から、地区の要望が強く、水洗化が速やかに図られる地域は優先して整備を進めていきます。当地区は下水道整備区域に入っており、区域の一部(国道西側)は事業認可区域にも入っていますので条件が整えば、早期に着手することを検討します。

■毎年冬になると私道除雪の申請をしていますが、申請をしなくても市道同様に除雪されるようにしてほしい。(二ツ屋)

○昨年度の生活道路除雪申請箇所数は三百二十六件、総延長約四十キロメートルを実施しました。申請書の提出は、申請代表者の変更、周辺住宅の状況・地形・構造物の変化、雪置き場の承諾の確認など、地

区の情報を毎年把握していないと問題が起きてても対応できないことがありますので、毎年お願いしています。

■泉田地区に学童保育所を設置してほしい。(萩野全地区)

○現在二個所で学童保育を実施しています。近年、保護者のとも働きなどにより学童保育の需要が増えています。市は、既存の施設などを利用して学童保育所の増設を計画しており、学校の空き教室や地域公民館の活用も含めて検討しています。また、今年度より「放課後子どもプラン」という国の事業が始まり、放課後児童の健全育成に一層努めていきます。

各地区から寄せられた課題は迅速な改善・対応を図ります。

区長制度の概要

・区長とは？

市行政の円滑なる運営を図るため、市民と行政の橋渡し役として、市内二百十五地区に区長を配置しています。

・区長の身分は？

区長は、本市の非常勤特別職の職員です。

・区長の選出方法は？

地区内に居住する成年者で、地区の推せんにより市長が委嘱します。

・区長の任期は？

区長の任期は二年間。ただし、補欠による区長の任期は前任者の残任期間です。

・区長の職務は？

1. 地区内の世帯数の把握に関すること
2. 行政事務の周知徹底に関すること
(広報紙などの配布や回覧により周知)
3. まちづくりへの意見、要望などに関すること
(地区住民の市政への意見や要望の取りまとめ)
4. 各種調査に関すること

野良ネコにエサをやらさないで

自分の飼いネコ以外にエサをやら
ないでください。エサを与えるとい
うことは、**飼い主**としての責任が生
じるといふことです。エサ場の清掃、
フン・おしっこの後始末、繁殖制限な
どすべて**飼い主**の責任です。「かわ
いそうだから」「カワイイから」とエ
サを与えると野良ネコが増えて、近
隣住民とトラブルになることがあ
ります。



不妊・去勢手術をしましょう

不妊・去勢手術を行うことは、
「生殖器に起因する疾病の発生を
防ぎ寿命が延びる」「常に精神的に
安定した生活を営むことができ
る」などの効果があります。年々捨
てネコが増え、そのほとんどが生後
間もない子ネコです。このようなか
わいそうな命を作らないためにも、
必要に応じて**不妊・去勢手術**を行
いましょう。

迷子札をつけましょう

迷子札(首輪など)をつけ、**飼い主**
を明らかにすることにより、**飼い主**
の責任がはっきりし、近所への迷惑

防止や迷子、交通事故などの場合
の連絡に役立ちます。

屋内で飼いましょう

ネコが屋外で自由に歩くと、伝染
病の感染、交通事故、ネコ同士のけ
んかなど、トラブルを起こしかねま
せん。また、**飼い主**の目が届かないと
ころでフンやおしっこをしたり、鋭い
爪で車に傷をつけたり、周辺に迷惑
をかけていることもあります。**飼い**
主がわからないために、その怒りが
ネコに向けられ虐待される場合も
考えられます。ネコを屋内で飼うこ
とによりネコの健康と安全を守るこ
とは、**飼い主**としての動物に対する
責任であり、周辺環境に配慮するの
は社会に対する責任です。

ペットを捨てないで！

犬・ネコ

捨て犬・ネコは絶対にして
はいけません。飼えなくなっ
た場合には、**飼い主**の義務と
して新しい**飼い主**をさがしま
しょう。また、子犬や子ネコが
生まれても飼えなければ、事
前に**不妊・去勢手術**をしま
しょう。どうしても飼えない
場合は、**最上保健所**(☎29-1
261)に相談してください。

外来生物など

外国の生物(イグアナ、ミ
ドリガメ、クワガタ、カブト
ムシなど)は日本国内の生態
系などに悪影響を及ぼしま
す。「もう飼えないから自然
に放してあげよう」「いらな
くなったから近くの池に捨て
よう」「うっかりしてて、逃げ
られちゃった」などと、ペット
を外に放すことは絶対にや
めましょう。

「どれくらい大きくなるの
か」「どう猛ではないか」「寿
命は何年か」など飼う前によ
く考え、**飼い主**の責任で最後
まで面倒をみてください。

ペットを飼う時や 動物と接する時は ルールを守りましょう

わたしたち飼い主の責任です

フンは持ち帰りましょう

袋などを持たずに散歩をする人がいますが、フンの処理はどうして

今田 キミ子さん (石川町)

わたしは、大型犬の「ゴールデン・レトリバー」を家族同様にかわいがっています。朝・夕の散歩はかせず、夫と一緒に「二人と一匹」で仲良く歩いています。

朝の散歩は気持ちよく、とてもすがすがしい気分ですが、せつかくの朝の散歩も嫌な気分、悲しい気分になることが一つあります。それは、商店街の歩道や道端、公園、各町内会で植栽した花壇などに置き去りにされている「犬のフン」です。「飼い主が一緒に散歩でしよう」と思っていますが・・・代わりに拾ったことも何度かありますが、それではいけないのではないかとも思います。

犬のフンの不始末は、犬を飼っている人でさえ嫌な気分になるのに、飼っていない人たちにとっては、もっと嫌な気分になるのでは



いるのでしょうか？そのまま放置？穴を掘って埋めている？どちらも迷惑行為です。散歩するときはフンを入れる袋などを必ず持つてルールを守って気持ち良く散歩しましょう。

ないでしょうか。ましてやその光景を観光客に見せてはいけないものだと思います。

愛犬家の皆さん、わが子同様にかわいいワンちゃんのフンです。必ず持ち帰りましょう。後始末は飼い主の責任です。道は汚さず、楽しい散歩道になることを心がけ、きれいなまちをつくっていきましょう。

犬を放さないでください

飼い主が大丈夫だと思っても、まわりには犬が怖い人も嫌いな人もいます。引き綱(リード)をつけて犬を制御できる人が散歩させるようにしましょう。犬は、特別な場合を除き、放してはいけません。(山形県動物の保護及び管理に関する条例第4条)

人をかんだ場合は、すぐに保健所へ届け出ましょう

飼い犬が人をかんだ場合、飼い主は保健所にその旨を届け出なければなりません。(山形県動物の保護及び管理に関する条例第20条)

犬の登録をしてください

犬を飼い始めたなら、市に登録する義務があります(生後91日以上)。また、住所が変わった・飼い主が変わった・死亡した場合も、市に届け出が必要です。

狂犬病予防注射を受けてください

飼い主は、毎年狂犬病予防注射

を受けさせる義務(狂犬病予防法第5条)があります。「室内犬で外に出さないから」「うちの犬はかまないから」といって予防注射をしないのは違法行為です。海外では狂犬病が発生しています。日本でもいつ発生するかわかりません。予防注射を必ず受けるようにしましょう。

※狂犬病とは：犬あるいは動物だけの病気ではなく、人を含めたすべての哺乳類が感染します。発病すると治療方法がなく、重度の神経症状や全身けいれんをおこし、ほぼ100%の割合で死亡する極めて危険なウイルス性人獣共通感染症です。

◎環境課環境保全室

☎内線 433

ペットが亡くなったら

ペットが亡くなった場合は、『新庄・最上さくらが丘斎苑』のペット専用の動物炉で火葬することができます。

- 使用料 5,000円(市民の場合)
- 申し込み 環境課環境保全室

市民のアイデアで 商店街を元気にしよう!

「中心商店街の活性化」は全国的に大きな課題であり、市も重点施策の一つとして取り組んでいます。昨年度、市民を対象に行った重点施策アンケートでは、「大型空き店舗の活用」「魅力的な店舗づくり」「回遊しやすい環境づくり」といった点が、市民の目からも必要度・重要度が高い施策としてあげられています。今回は、中心商店街の活性化に商店街の人たちとともに取り組む市民活動団体を紹介します。

中心商店街の空店舗の推移

	7年度			17年度		
	店舗数	うち 空店舗数	空店舗率 (%)	店舗数	うち 空店舗数	空店舗率 (%)
駅前通り	131	19	14.5	117	16	13.6
南本町	55	7	12.7	50	11	22.0
北本町	66	4	6.1	58	10	17.2
中央通り	64	7	10.9	70	9	12.8
大町	50	3	6.0	30	4	13.3
合計	366	40	10.9	325	50	15.4

(商工会議所空店舗調査から)

市内小売業の推移

	店舗数	従業員 総数(人)	売場面積 (㎡)	年間商品販売 (万円)
6年度	734	3,722	72,778	7,277,933
16年度	639	3,543	85,525	6,098,841
差	▲95	▲179	12,747	▲1,179,092
増加率	▲12.9%	▲4.8%	17.5%	▲16.2%

(商業統計調査から)

中心商店街の現状

駅前通り・南本町・北本町・中央通り・大町の五商店街における店舗総数は、平成七年度には三百六十六店あったのに対し、十七年度は三百二十五店と、空き店舗が増え、ところが更地や駐車場などになり、四十一店減少しています。また七年度の空き店舗率が十・九パーセントに対し、十七年度は十五・四パーセントに増加しています。

六年度から十六年度までの市内小売業の推移は、店舗数が九十五店減少し、逆に売り場面積は一万二千七百四十七平方メートル増加しており、店舗数が減っているのに対し、郊外にある売り場面積の大きい大型店が増加していることがうかがえます。

市民が仕掛けた商店街活性化

平成十五年、NPO・AMP(局長・斎藤一成さん)という市民グループが誕生しました。AMP(アンプ)の名前は増幅器に由来し、さまざまな人たちの小さな夢を増幅して実現するための手伝いをしたいの思いが込められています。

メンバー同士のふとした会話から生まれた「100円商店街」のアイデアは、地元商店街を舞台に平



▲100円商店街

成十六年、全国初の取り組みとして始まりました。南本町・北本町商店街全体を一店の100円ショップに見立て、すべての商店の店頭内に誘導するという仕組みです。この斬新なアイデアは全国的な話題となり、昨年度は経済産業省の「がんばる商店街77選」にも選ばれ、全国で導入する商店街もでてきています。

街の声から生まれた 資源回収プロジェクト

さらに新しい試みとして五月三十日(ごみゼロの日)から、商店街のお店に資源ごみを持ち込むとポイントが貯まり、商店街で買い物ができるという資源回収プロジェクト「ちょべつと」に取り組んでいます。

資源回収プロジェクト「ちょべつと」に参加して

駅前通り商店街・高橋履物店

資源回収プロジェクト「ちょべつと」は、NPO-AMPの紹介で、みんなが「ちょべつと」ずつ得するシステムと聞き、とてもよいことだなと思い参加しました。

今まで家庭にある読まなくなった本や雑誌、新聞紙などは、場所をとりとてもじゃまで、燃えるごみとして費用を出して処分していました。しかし、このプロジェクトが始まり、わたしたち商店も紙類・カン類などをいつでも気軽に、そして有益に資源回収しています。

わたしたちも「ちょべつと」得して、商店街も来店者が増え活気が生まれ良くなります。そして、わたしたちが住む新庄市もこのプロジェクトによって、ますます「ちょべつと」ずつ住み良いまちになるんだなと思い、このプロジェクトに期待して喜んでいきます。



▲店頭回収



▲NPO-AMPメンバー

市民にはポイント還元、モデル店には手数料の還元、そして市のごみ処理経費の削減とみんなが「ちょべつと(少し)」ずつ得をし、商店街の活性化と環境問題の両面に配慮された画期的な取り組みです。

資源回収モデル店

次のモデル店が資源回収プロジェクト「ちょべつと」に参加し、古紙とカンの資源回収を行っています。

【駅前通り商店街】

・豚まん職人 (022-4108)
・高橋履物店 (022-0348)

【中央通り商店街】

・ササキ酒店 (022-0666)

【北本町商店街】

・蝶屋 (022-2376)
・SFC (022-2735)

【南本町商店街】

・井上倉吉商店 (022-2206)
・インテリアやまや (022-2610)
・阿部クリーニング店 (022-0339)
・キンコーセン醤油醸造 (022-5688)
・ひらた新庄店 (022-5741)

Chopet プロジェクト企画者インタビュー



NPO-AMPメンバーの庄司恵子さんに話をうかがいました。

この事業が生まれたきっかけは？

今まで「100円商店街」の開催に合わせて資源回収を行っていましたが、もっと頻繁にやってほしいという声がよく寄せられていました。そこで、より多くの人が関わり、協力し合い、まち全体で取り組めるものにするため、商店街のお店で回収する仕組みを考えました。

お客さんから直接持つてきてもらうだけでは継続が難しいので、お客さんにもお店にも還元できる仕組みとして、持ち込み量に応じてポイントが貯まる方法を考えました。「ちょべつと」は、市民もお店も少しずつみんなが得をするという意味で名付けました。

商店街のどの店に持っているけはいいのですか？

緑色の「ちょべつと」のポスターが張ってあるお店で回収しています。

す。お店では持ち込んだ量に応じてポイントカードにスタンプを押します。カードがいっぱいになると商店街のどこでも使える100円の金券になります。

また、今まで商店街で出る段ボールの空き箱などは事業系ゴミとして廃棄されていたのですが、分別して「ちょべつと」で回収すれば、ゴミ減量にもつながります。

最後に「ちょべつとプロジェクト」への思いを聞かせてください

買い物以外の目的でもお店に入ってもらうことで、人とのふれあいといった商店街ならではの温かみを感じてもらいたいと思います。

また、今回の事業もわたしたちが考えたからやりませんが、ではなく、参加店との意見交換をとおしてシステムに改善を加えながら、より多くの商店に参加していただくことにより定着を図ってきたいと思っています。

商店街の方々には、このプロジェクトは人からの押し付けではなく、自発的にやっているんだという意識を持ち、「ちょべつと」により新たなお客さんが来るというビジネスチャンスとして、自分の店のあり方を考えるきっかけとなれば良いと思います。そしてこのプロジェクトが、商店街の活性化につながってほしいと思います。

新庄・最上地区6万人の署名を県知事に提出

◎健康課健康推進室 ☎内線514

県立新庄病院存続を求める「署名」 ありがとうございました

6月、新庄・最上8市町村共同で県立新庄病院に関する署名運動を行いました。短期間にもかかわらず、新庄・最上地区全体で18,763世帯(73%)、59,216人(79%)、市は8,274世帯(61%)、24,319人(74%)の署名が集約されました。

皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。



「県立」として存続させたいという医療体制を充実するよう要望し、署名に込められた市民の願いと、一部事務組合化には応じないという地域の意志を知事に伝えました。

知事からは「住民が、安心し、信頼し、高度な医療サービスを



を受けられることが最も大事であり、運営主体をどうするかはその次の検討課題。5万9千人の署名は大変重く、真摯に受け止める」という回答がありました。



署名簿を県知事に提出

7月2日、8市町村の区長(町内会長)代表者と関係団体代表者、市町村長・議長の代表者が県庁を訪れ、この署名を県知事に直接手渡しました。

新庄・最上地区選出の県議会議員とともに、「将来にわた

地域医療の課題解決に向けて

医師不足をはじめ、新庄・最上地区が抱える医療課題は深刻なものがああります。このたびの運動で高まった医療に対する関心を保ち県立新庄病院の県立としての存続活動など、今後とも息長く取り組んでいかなければなりません。わたしたちの生命に関わる問題として地域医療の課題解決に向け、これからも地域全体で考えていきましょう。

新庄藩仙台家老が誕生しました

江戸時代の新庄藩の制度にちなみ、平成11年度から、首都圏在住で新庄市にゆかりのある方々に新庄藩江戸家老に就任していただいています。このたび、新たに、仙台市在住の4人の方々に、新庄藩仙台家老として就任していただきました。

仙台家老には、“ふるさと・新庄の応援団”として、東北・仙台圏で機会あるごとに新庄市の情報発信や交流の促進、市政への提言などを行っていただく予定です。

いずれの御家老も、国許(くにもと)・ふるさとへの思いはとて強いものがあります。今後、折にふれて、紹介していきます。



就任式に出席した仙台家老(右から市長、加藤さん、小林さん、田中さん、副市長)

仙台家老

加藤 勇	元(財)東北電気保安協会常務理事
小林 実	(株)アイムワン代表取締役
田中 一夫	税理士
渡辺 崇	東日本情報機器(株)代表取締役

江戸家老

安彦 善博	洗足学園大学教授
荒木 孝	鴨川シーワールド営業支配人
奥山 峰石	金工鍛金家(人間国宝)
鏡 弘道	ゆとり都そば 処出羽香庵店長
門屋 盛孝	元フジテレビプロデューサー
菊谷 邦雄	ナインエンタティメント(株)取締役
齋藤 仁宏	ドリームキューブ(株)代表取締役
佐藤 武	(元)三信建設工業(株)顧問
佐藤 満寿哉	元映像ディレクター
澁谷 盛興	浦和趣味の会連盟常任理事
庄司 永建	俳優(筆頭江戸家老)
菅根 勇	東急車輛製造(株)顧問
津谷 タズ子	童話作家
中村 邦雄	神奈川県縫製品協同組合専務理事
松田 けんじ	作家、イラストレーター
松田 純一	弁護士
森 公二	(有)最上ファイヤー 21企画開発部長
柳 家メ治	落語家

(50音順、敬称略)

「全員野球」で 全国大会制覇を!



新庄リトルシニア
監督
舟生 洋一さん(末広町)

「新庄・最上地域の野球をレベルアップさせて山形県全体の野球をひっぱりていきたいです」と話す舟生さんは、小・中学生硬式野球クラブチーム「新庄リトルシニア」の監督として、日大山形高校時代に甲子園に出場した自らの経験を生かし、子どもたちへの指導にあたっています。

「チームの結成は2005年。新庄・最上地域にもいい選手はたくさんいます。もっと若いときから硬式ボールを使って練習する環境があれば、甲子園で活躍できる選手を育てられるのではという思いでチームを立ち上げました。現在は、新庄・最上地域から集まった小学6年生から中学3年生までの約30人の選手が練習に励んでいます。練習は、週に4~5回。冬期間も市民球場の室内練習場などで、1年を通して練習しています」

チーム結成から3年目の今年5月に行われた「全日本リトルシニア東北選抜大会(出場12チーム)」で優勝、6月に行われた「日本リトルシニア野球選手権東北大会(出場43チーム)」で準優勝の快挙を達成しました。8月4日から神宮球場で行われる全国大会へ出場し、全国48チームの強豪を相手に戦います。

「目標は、全国制覇です。チーム一丸となって戦ってきます。子どもたちには、野球を通していろいろな経験を積み、がまんするときはがまんする、主張するときは主張する、何事にも感謝の気持ちを持つこと、人に迷惑をかけない、いじめは絶対にしないとといった人として成長していく上で大切なことも伝えていきたいです。

このチームを卒業した選手のなかには、甲子園で活躍した選手もいます。これからも、地域の誇りとなるいい人材、いい選手を育てていきたいです」と舟生さんは、熱いまなざしで話してくれました。

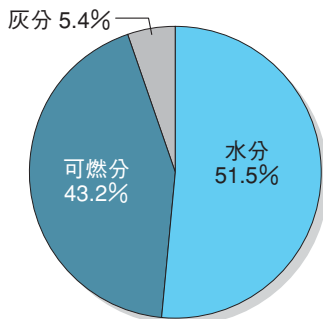


▲全日本リトルシニア東北選抜大会(5月27日/県営球場)



~えっ! 家庭のごみの半分が「水分(みず)」!??~

図-1 可燃ごみの組成割合
(平成18年度)

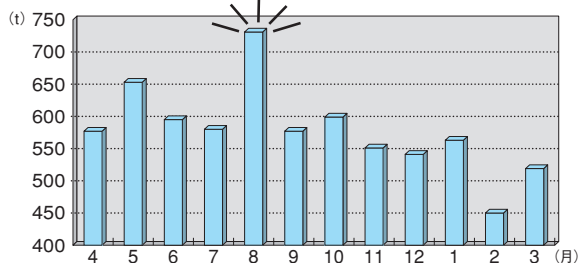


毎日、暑い日が続く冷たい食べ物や飲み物がとてもおいしい季節です。夏の代名詞「スイカ」。スイカの約90%は水分です。食べた残りをごみとして出す場合、たくさんの「水」を出していることとなります。私たちの家庭から出る可燃ごみは、半分以上が水分です(図-1)。また、8月はお盆や祭りなどで生ごみの量が増え、可燃ごみの量が、毎年大変多くなっています(図-2)。今回は、生ごみの水切り・減量化についてのアイデアを紹介します。生ごみ対策で、ごみ処理経費の削減やごみ処理施設の延命化にもつながるごみ減量化を進めていきましょう。

毎日、暑い日が続く冷たい食べ物や飲み物がとてもおいしい季節です。

夏の代名詞「スイカ」。スイカの約90%は水分です。食べた残りをごみとして出す場合、たくさんの「水」を出していることとなります。私たちの家庭から出る可燃ごみは、半分以上が水分です(図-1)。

図-2 月ごとの家庭からの可燃ごみの量(平成18年度)



~生ごみや水分を減らす知恵(実践している市民の声)~

- 水気の少ない生ごみに水分を吸わせない。(芋やみかんの皮、落花生の殻など水気の少ないものは、流し台の三角コーナーに混ぜない)
- スイカの皮は、一晩陰干しで水分を減らす。
- 流し台の生ごみは、生ごみネットなどに入れ、手で押ししてしっかり水気を切る。
- 食材は買いすぎない、おかずは作りすぎない、残さない習慣を。
- コンポスターなどでの生ごみ堆肥化で家庭菜園に活用。

平成19年6月のごみ排出量

1人1日あたり935g(前年同月比▲86g)

※12カ月連続で、前年同月より減少しています!



◎詳しくは、環境課環境保全室へ。☎内線431

聞 録

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介するページです



▲市小型ポンプ操法審査会(7月7日/陸上競技場駐車場)



▲山形大学エリアキャンパスもがみ“やってきました大学祭!”(7月7日/市民プラザ)



▲第32回サマーコーラスフェスティバルで新庄・最上地区11団体が美しいハーモニーを披露(7月7日/市民文化会館)



▲連合婦人会の代表18人が参加して開催された「連合婦人会と市長の語る会」(7月13日/市民プラザ)



▲あじさいいけばな展(7月14日～15日/市民プラザ)



▲あじさいまつり(7月8日/あじさいの杜)

新庄市消防団操法審査会

消防技術の向上と消防団員の志気高揚を目指し、小型ポンプ操法の基本動作の習得状況を審査する、消防団操法審査会が開催されました。各分団から選出された団員たちは、迅速かつ正確な動きにより、日ごろの訓練の成果を発揮しました。審査会では出場した全団員が審査基準を超え、認定記章が授与されました。

やってきました大学祭!

大学のない新庄・最上地域全体をキャンパスと見立てて多彩な教育活動を実施している「山形大学エリアキャンパスもがみ」が、大学の活動を身近に感じてほしいと移動オープンキャンパスを開催しました。学生のサークルによるステージ発表や模擬授業、科学実験教室などが行われました。来場者たちは、大学の雰囲気を味わいながら大学生との交流を楽しみました。

連合婦人会と市長の語る会

女性の視点からまちづくりに尽力している連合婦人会と市長の語る会が開催されました。会では、「夜間休日診療所」「バイオエタノール」「生ごみの全戸収集」「わらすこ広場」「県立新庄病院」「学童保育所」など市の重要課題について、市長と盛んな意見交換が行われました。

咲き競うアジサイ

市の花アジサイを広く知ってもらおうと、「あじさいまつり」と「あじさいいけばな展」が開催されました。「あじさいまつり」ではあじさいコンサートなど多彩な催しが行われ、「あじさいいけばな展」では新庄華道連盟会員58人が趣向をこらした作品を展示しました。いずれの会場にもたくさんの人が訪れ、アジサイの美しさを楽しみました。



どんび すかんこ ねえけど

民話の宝庫として知られる新庄・最上地域。この地に伝わる民話の心をこれからも語り続けていきたいと始まった「みちのく民話まつり」。今回の夏語りでは、新庄民話の会会員が七夕にちなんだ「七夕様」や新庄まつりの題目としても知られる「娘道成寺」など7話を披露しました。

栄光をたたえて

■最上地区中学校総合体育大会

【陸上競技】男子／100m 1年②高橋竜平(明倫)③丹邇(新庄) 3年①鎌田卓(新庄)③片桐史登(萩野) 200m共通①鎌田卓(新庄)③片桐史登(萩野) 1500m 1年②小林駿(明倫)③矢口頌(日新) 走り幅跳び②成澤一樹(日新)③石川智也(新庄) 走り高跳び②奥山大二郎(日新)③永井亮太(日新) 400mリレー低学年③明倫共通①新庄③日新 四種競技②永井亮太(日新) 男子総合①新庄 女子／100m 1年③青木成美(新庄) 2年②齊藤千波(新庄) 3年②白崎怜子(新庄)③荒川聡実(日新) 200m共通②荒川聡実(日新)③小関真莉菜(日新) 800m共通①大山ありさ(萩野) 1500m 2・3年①庄司茜(日新)②永山志穂美(新庄) 100mハードル共通①芳賀真以子(日新) 走り幅跳び①白崎怜子(新庄)②青木成美(新庄)③平賀由真(八向) 走り高跳び①海藤夕貴(萩野) 砲丸投げ①奥山絵里子(萩野) 400mリレー低学年②新庄 400mリレー共通①新庄②日新 女子総合③新庄 男女総合①新庄③日新

【相撲競技】団体1部②日新③明倫 団体2部①日新 個人3年①阿部貴嶺(日新)②小田島直冬(日新)③八鍬雄基(日新) 2年横山宙紀(明倫)②川上壮太(新庄)③高山達郎(日新)③小熊翔(日新) 1年②間偉文(日新)

■アビリンピックやまがた2007

【ワード・プロセッサ】技能賞 三原恵利(小泉)
 ■第42回歯・口の健康に関する図画・ポスター・標語コンクール

【図画ポスターの部】

1～3年生③八矢悠雅(新庄小)

4～6年生②川崎春樹(昭和小)

■第16回新庄市少年野球リーグ戦

優勝 堀端野球スポーツ少年団

■山形県消防操法最上支部大会

優勝 第15分団第1部第1班(赤坂)



▲第22回みちのく民話まつり・夏語り「夏の夜の昔語り」(7月7日/ふるさと歴史センター)



▲第10回チェレンコ祭りで最優秀賞に選ばれた認証保育所職員有志(爆笑会)(7月22日/ゆめりあ)



▲白樺のつる細工を作った第15回雪体験フィールドワーク(7月14日/雪の里情報館)



▲西田幹夫写真集出版記念写真展・西田千賀子植物画展(7月18日～23日/市民プラザ)



▲高規格道路の早期整備に向け開催された第7回「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会(7月27日/玉姫殿)



▲新潟県中越沖地震の募金も行われた市少年野球リーグ最終戦(7月22日/日新小グラウンド)

ら・せ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

平和都市宣言旗掲揚式

- 8月15日(水)午前11時40分～午後0時5分
- 市役所前駐車場 ○正午にサイレンが鳴ります
- 戦没者・原爆犠牲者の追悼、平和記念黙とう
- ◎市平和都市宣言推進会議 ☎内線215

「減ら脂で変身！」 高脂血症予防教室

- ▼とき【①教室編】9月4日(火)、【②栄養編】9月21日(金)午
- 前9時30分～正午
- ▼ところ 保健センター
- ▼内容 ①高脂血症についての講話②ヘルシーメニューの調理実習と試食 ▼材料代 ②のみ500円(材料代)
- ▼申し込み いずれも開催日の4日前まで
- ☎健康課健康推進室 ☎内線516

わくわく新庄からの お知らせ

- 第10回わくわく新庄フェスティバル
- ▼とき 9月1日(土)、2日(日)午前9時～午後9時(2日は午後4時まで)
- ▼内容 絵画、書道、絵手紙、ステンドグラスなどの展示、歌と踊りの集い(1日午後6時～)、

幼児の集い(2日午前10時～)、子どもドッジボール大会(2日午後1時～)、食堂、バザー、お茶席など

ヘルシー&ストレッチ

- ▼とき 9月7日(金) 毎月第1・3金曜日午後7時～8時30分 ▼講師 今田和美さん
- ▼会費 月1,000円
- ▼申し込み 9月1日(土)まで(定員18人)
- ☎わくわく新庄 ☎23-0197

シルバー人材センター シルバー会員募集

- ▼対象 満57歳以上の健康で働く意欲のある人
- ▼職種 家事、介護、草刈り、大工、塗装、雪下ろしなど
- ▼入会金 年3,000円
- ▼入会説明会 8月20日(月)午前10時(毎月開催)
- ☎新庄・最上地域シルバー人材センター ☎22-3065

新庄コンピュータ専門 学校からのお知らせ

- 神室連峰案内養成講座
- ▼対象 神室連峰登山ガイドに関心のある健康な人(定員20人)
- ▼とき 9月～20年2月/座学Ⅱ火・木曜日午後6時～9時(15回)、実地Ⅱ土・日曜日午前8時～午後5時(15回)
- ▼内容 神室連峰の特徴と魅力についての座学と実地訓練、神室連峰のメインコースの実地登山、緊急救助時の対応技術など ▼講師 冒険家、植物学者、郷土史家ほか ▼受講料 無料(保険料・交通費など実費)
- オープンキャンパス
- ▼対象 高校3年生
- ▼とき 8月19日(日)午前10時～正午 ▼ところ 新庄コンピュータ専門学校
- ▼内容 学科説明、パソコン実習(オリジナルTシャツ作成)ほか

神室連峰案内養成講座

オープンキャンパス

- ▼対象 高校3年生
- ▼とき 8月19日(日)午前10時～正午 ▼ところ 新庄コンピュータ専門学校
- ▼内容 学科説明、パソコン実習(オリジナルTシャツ作成)ほか

国民年金保険料は口座振替や 前納がおすすめてです!

口座振替を利用すると納め忘れもなく安心です。また当月振替や半年前納(10月分から3月分)にすると保険料が安くなります。①保険料納付書②預金通帳③通帳届出印を持参し、金融機関または社会保険事務所で申し込みください。◎詳しくは、市民課☎内線134、新庄社会保険事務所☎22-2050へ。

※外国人向け日本語コース入学説明会/8月31日(金)午後3時～4時もあります。
☎新庄コンピュータ専門学校 ☎29-2121

最上川さくら回廊事業 一般参加者募集

山形新聞・山形放送主催の「最上川さくら回廊事業」の桜苗植栽への一般参加者を募集します。

- ▼対象 市内に在住・在勤の人、またはゆかりのある人(新庄市出身などで、家族・スボ少・婦人会など団体単位(企業を除く)。当日必ず出席できること)
- ▼とき 10月27日(土)午後1時30分～ ▼ところ 本合海地区最上川河川沿い
- ▼植樹本数 15本程度
- ▼応募方法はがきに植栽地(新庄市と記入)、郵便番号、住所、団体名、代表者の氏名、家

新庄まつり観覧でのお願い

駅前広場周辺(8月24日、25日)で観覧する場合は、店舗入口や歩行者の妨げにならないようお願いいたします。また、ガムテープを使用した観覧場所の確保は禁止しますのでご協力ください。(支障ある場合は、撤去します) ◎詳しくは、新庄まつり委員会(新庄商工会議所内)へ。 ☎22-6855

雪の里情報館 新庄まつりビッグイベント

- とき 8月24日(金)～26日(日)午前10時～午後4時(24日は午後1時から)
- ところ 雪の里情報館
- 内容 ボランティアガイドによる館内案内、雪を体感、アイスクリーム作り、北部保育所製作の山車展示、記念品プレゼントなど
- ◎詳しくは、雪の里情報館へ。 ☎22-7891

国民健康保険被保険者証が 9月1日から新しくなります

新しい保険証を8月17日(金)に発送します。届かないとき、内容に誤りがあるときはご連絡ください。古い保険証は、9月1日以降、世帯主の責任で確実に処分してください。 ※保険証のカード化(平成20年4月1日から変更予定)により、今回送付される保険証の有効期限は平成20年3月31日です。 ◎詳しくは、健康課国保医療室へ。 ☎内線511・512・517

外断熱の家 8,356 棟
土屋グループ施工実績全国 NO.1
※平成18年度樹住宅産業研究所調べ

お申込みは 7-11 お-びや
0800-700-0228

山形市平清水1丁目1番66号
http://www.tsuchiya.co.jp

ご来場 お待ちしております。
一泊体験入居 予約受付中!



第一回しみずの湯川柳大会最優秀賞受賞作品
清き湯の 心にしみる 癒しかな

お客様の声に
お応えして

土日祝日料金値下げしました!
大人入浴 ¥500

うれしい! 夏休み企画
8/31までの来店時に「市報を見た!」
と言ってくれたお子様に花火をプレゼント☆
(先着200名)

山形県新庄市五日町字清水川1284-35 TEL 0233-28-7426



献血にご協力を

○8月18日(土)午前9時30分～午後3時30分
 ○ヨークベニマル新庄店
 ○主催 新庄ライオンズクラブ
 新庄ニューセンチュリーライオンズクラブ
 ◎健康課健康推進室 ☎内線516

8月のお・知

催しなど

第5回「新庄かかし祭り」開催!

今年も面白かかしが大集合!「全国かかし祭り(上市市)」のかかしも特別参加します。

- 展示期間 8月12日(日)～9月16日(日)
- ところ エコロジーガーデン
- ◎詳しくは、かかし祭り実行委員会事務局(農林課バイオマス推進室)へ。☎内線266

「産直まゆの郷」新庄まつり市

- とき 8月23日(休)～25日(土)午前9時30分～午後6時(24日のみ午後5時まで)
- 内容 夏野菜・花・お祭り用農産物の販売
- ◎詳しくは、産直まゆの郷☎23-5007、農林課バイオマス推進室☎内線266へ。

「もがみのざっこ」と世界の「かぶと虫・クワガタ展」開催中!

- とき 8月19日(日)まで
- ところ ゆめりあ もがみ体験館
- 内容 最上地方の川や沼にいる魚や両生類約20種と世界のかぶと虫・クワガタを展示。
- ※水槽に展示する魚を提供して下さる方も募集しています。
- ◎入場無料です。詳しくは、NPO神室設立準備会・石田へ。☎22-6155

南十字星新庄まつり感謝祭

- とき 8月24日(金)～25日(土)
- ところ 南十字星(北本町商店街内)
- 内容 冷たい飲み物、デザート・つけものふるまい、来店プレゼント贈呈など
- ◎詳しくは、すぎのこハウスへ。☎29-4682

おいしい山形食と農のふれあいデー

- We Love畜産 ～モオ～つとふれあおう!—
- とき 9月1日(土)午前9時～午後4時
- ところ 畜産試験場(農業大学校脇)
- 内容 研究成果の展示、ウォークラリー、搾乳体験、子牛と遊ぼう、試食試飲など
- ◎詳しくは、県農業総合研究センター畜産試験場へ。☎23-8811

- ▼対象 9月8日(土)～9日(日)陸羽東線で運行のSL
- ▼作品 プリント4ツ切一人2点まで ▼賞大賞1点/びゅう商品券3万円、優秀賞5点/同1万円、入選5点/同5千円、副賞として入選者全員に山形県産米10kgなど
- ▼著作権 当協議会に帰属(ライム・オリジナルデータ提出)
- ▼応募期間 9月10日(月)～10月5日(水)まで

- ▼「奥の細道湯けむりライン」フォトコンテスト
- ▼対象 9月8日(土)～9日(日)陸羽東線で運行のSL
- ▼作品 プリント4ツ切一人2点まで ▼賞大賞1点/びゅう商品券3万円、優秀賞5点/同1万円、入選5点/同5千円、副賞として入選者全員に山形県産米10kgなど
- ▼著作権 当協議会に帰属(ライム・オリジナルデータ提出)
- ▼応募期間 9月10日(月)～10月5日(水)まで

- ▼「県民みんなで支える新たな森づくり」シンボルマーク募集
- ▼対象 9月8日(土)～9日(日)陸羽東線で運行のSL
- ▼作品 プリント4ツ切一人2点まで ▼賞大賞1点/びゅう商品券3万円、優秀賞5点/同1万円、入選5点/同5千円、副賞として入選者全員に山形県産米10kgなど
- ▼著作権 当協議会に帰属(ライム・オリジナルデータ提出)
- ▼応募期間 9月10日(月)～10月5日(水)まで

- ▼日本赤十字社の職員募集について
- ▼対象 昭和57年4月2日(昭和60年4月1日生まれで4年生大学を卒業した人で普通自動車免許所持者(20年3月までに取得見込みの人))
- ▼採用予定人数 若干名
- ▼応募締切 8月31日(金)
- ▼日本赤十字社山形県支部 ☎023-641-1353

- ▼第3回危険物取扱者試験
- ▼とき 10月6日(土)
- ▼ところ 新庄神室産業高校
- ▼申し込み 8月27日(月)～9月5日(水)まで
- ▼最上広域消防本部 ☎22-7521

- ▼鮭川村営バス羽根沢線
- ▼停留所名 川原町 ▼時刻 県立病院行き午前8時3分/羽根沢行き午後4時8分
- ▼政策経営課企画政策室 ☎内線241

- ▼ご存知ですか?災害時の声の伝言板「171」
- ▼災害時の安否確認などに「171」をダイヤルし、音声に従ってご利用ください。携帯・PHSからも利用できます。
- ▼NTT支店・営業所 ☎116

- ▼新庄警察署から
- ▼8月は行方不明者捜索強化期間です。ご家族などで連絡の取れない人がいましたら、お気軽にご相談ください。
- ▼新庄警察署生活安全課 ☎22-0110

祭り用品

豊富に取り揃えております

・袴天・鯉口シャツ・腹掛け・股引
 ・祭り手拭い・地下足袋・雪駄などなど

◆子ども用(0歳～13歳くらいまで)は、ベビーショップミヤギにて在庫ご用意しております。(店頭にはない物はカタログからのご注文となります)
 ◆大人用は、呉服のみやぎにてカタログからのご注文のみとなっております。
 ※子ども用・大人用共に、ご注文はお早めに!

新庄市大町1-13 ☎22-3151
 ベビーショップミヤギ
 新庄市大町3-37 ☎22-0664

「大人がはぐくむ子どももの心」

市が平成十七年度に策定した「いのち輝く新庄 もみの木教育プラン21」の具現化は、学校教育だけで目指すものではありません。

家庭、地域、学校において、人づくりを支える大人の役割が強く求められています。

「読み聞かせボランティアの活躍」Ⅱ

現在の市立図書館は昭和六十三年に建設されました。その時に開催したボランティア養成講座の受講者が自主的に集まり、作られたのが「かやのみ会」で今年で創立二十周年を迎えます。

絵本や紙芝居を用いた読み聞かせを毎週火曜日と土曜日に市立図書館で行っています。そのほか、山屋小学校、泉田小学校、老人保健施設イーデルワイズ、光生園などを月一回のペースで回っています。また、月に数回最上郡内の小学校や保育所を訪問したり、ゆめりあで行われるむし歯予防のイベントや図書館まつり、こどもものつどいなどでも読み聞かせを行っています。

毎年制作している大型紙芝居や絵巻絵本、ペープサートや人形劇、手話を取り入れるなど豊富なレパートリーを持っています。イベントでは、会場や観客に合わせた出し物を用意し、子どもたちを引きつけています。

こうした長年の活動が評価さ

れ、平成十一年に市あじさい表彰、須藤克三「やまがた児童文化賞」、県図書館協会「図書館事業功労者」表彰を受け、平成十六年には文部科学大臣表彰を受賞しました。

泉田小学校での活動は、十年前から始まりました。毎月第三木曜日の二校時に一・二年生、三校時は三・四年生と五・六年生に交代（隔月）で行っています。

この日の読み聞かせは、三名の会員が「へんしんトンネル」や「びつきのぼうさま」などの絵本や紙芝居を代わるがわる読み、最後に全員で大型紙芝居「たんざく」におねがいにかけて読みました。学校図書館に集まった子どもたちは、目を輝かせて話に聞き入り、時には歓声を上げ、楽しんでいました。

一年生にとって、一時間は長すぎるのか、いたずらを始める子どもいましたが、代表の須藤敏枝さんによると「一年生は毎年騒がしいけど、二学期頃になると話を聞く態度ができて静かになります。今

度の活動が評価さ



▲泉田小学校での読み聞かせ(7月12日)

年の一年生は、もうだいたいぶ静かに聴けるようになりました」とのことでした。

こうした読み聞かせを重ねることで、集中力がつき、授業を静かに聴く態度も養われてくるそうです。須藤さんをはじめとして、創立当初からのメンバーが活躍していますが、後継者も育ってきています。「いつでもどこでもできることをできる人がやる」をモットーに子どもたちに「話」の素晴らしさを伝えていくそうです。

こうした読み聞かせをやりたい人や「かやのみ会」に読み聞かせをお願いしたい人は、市立図書館にご連絡ください。

(市立図書館)

郷土の歴史

ひとくち

新庄市史

⑤ 奈良時代の国道と平安時代の国道

前回、奈良政権が、陸奥国府(多賀城)と出羽柵(秋田)を結ぶ道路の開削に着手したことを記したが、この道路はその後急速に整備されたようである。約二十年後の七五九年、玉野・避翼・平戈・横河・雄勝・助河(宿場)を設けたと記録(『続日本紀』)に残っている。「避翼」後の「猿羽根」と思われる(現在の舟形町富田付近、「平戈」(前回出てきた「比羅保許」と同)は金山町付近、「横河」は秋田県雄勝町横堀付近と考えられるから、この道は、宮城県から尾花沢に出て、富田辺を通り、新庄に入ってから奥羽山脈の西麓、つまり東山の山裾を縫って北に進み、有屋峠を越して秋田に進む道路であったと推測される。

この、言ってみれば奈良時代に作られた初めての国道(官道)は、山の中を進む道であったが、平安時代になると、最上川が大きな役割を果たすようになる。

九二七年に完成した『延喜式』に、出羽国の一の駅とそこに配

～図書館はオアシス～

BOOKS NOW!

今月のおすすめ

『葛麓の譜 ～生命の貌～』

西田 幹夫 著

昨年7月知床羅臼岳登山中に急逝された西田幹夫さん(元図書館長)の写真集がこのたび出版されました。没後、西田さんの遺志を継がれたご家族や出版に関わった方々の精選された一枚一枚の写真には生前の西田さんのふるさとを愛する心がしのばれます。



●今月のテーマ展示●

「平和」

この地球上では争いの絶えることはありません。ニュースでは、無差別テロ事件や紛争により、祖国を離れて難民として生きなければならない罪なき人々の様子が報道されています。今月はテロと難民をテーマに展示します。

新着図書

- ▲碑に聴く ― 山形の碑 ― ……大友 義助
- ▲生きることは愛すること ……瀬戸内寂聴
- ▲にここへ貧乏 ……山本 一力
- ▲北の秘密 ……西村京太郎
- ▲おとぎ話の生物学 ……蓮実 香佑
- ▲古事記を旅する ……三浦 佑之
- ▲西の牛肉、東の豚肉 ……金子 優子
- ▲シャーロック・ホームズと賢者の石 ……五十嵐貴久
- ▲ぼくには数字が風景に見える ……ダニエル・タメット
- ▲帰ってきた時効警察 ……進藤 良彦
- ▲これでもかーちゃんやっています ……上大岡トメ
- ▲ご飯を大盛りにするオバチャンの店は必ず繁盛する ……島田 紳助
- ▲終生ヒトのオスは飼わず ……米原 万里
- ▲小説こちら葛飾区亀有公園前派出所 ……秋本 治ほか
- ▲なぎさの媚薬 4 ……重松 清
- ▲ひとり涙の法則夢追いの法則 ……佐伯 チズ
- ▲顔判断 ― 相手の性格が怖いほどわかる心理学 ― ……須賀 哲夫
- ▲美男の国へ ……岩井 志麻子
- ▲涙のち笑顔 ― 大病と闘った娘と家族の2000日 ― ……布川 敏和
- ▲病気になるない食べ方・食べ物 保存・決定版 ……石原 結實
- ▲東北「道の駅」オールガイド ……ジョイフルネットみちのく
- ▲修繕の女王 ……平野 恵理子
- ▲ももんちゃんあーん ……とよた かずひこ
- ▲かくれているのなあに? ……ディック＝ブルーナ
- ▲ねこはともだち ……いもと ようこ
- ▲パッチン★どめ子ちゃん ……山西ゲンイチ
- ▲ダヤン、タシルに帰る ……池田あきこ
- ▲わたしはあなたをあいしています ……宮西 達也
- ▲やっぱりたまごねえちゃん ……あきやま ただし

●開館時間 午前10時～午後7時
※8月31日(金)まで開館時間を午後7時まで1時間延長しています。

●休館日 毎週月曜日

◎市立図書館 ☎22-2189

蔵書検索



炊事・掃除自分でできたよ!

～昭和小学校「はじめての通学合宿」～



▲みんなで協力した夕食づくり

昭和小学校の三年生以上の子どもたち十四人が、七月十八日から二泊三日の日程で「通学合宿」を行いました。
「通学合宿」は、親元から離れて、子どもたちが炊事や掃除などの生活体験をしながら学校に通うもので、共同生活を通して思いやりの心や自立する心をはぐくみ、家族の



▲みんなで楽しくたくさん食べた夕食

大切さや地域との関わりを学ぶことを目的としています。
昭和活性化センターでの開所式のあと、子どもたちは二班に分かれて早速夕食の準備に取りかかりました。この日のメニューは、「広島風お好み焼き」と「焼肉」。協力しながら調理してみんなで夕食を楽しみました。



▲「もらい湯」のお礼に「昔語り」を披露

夕食のあとに三、四人のグループに分かれ、地域の民家に「もらい湯」に行きました。子どもたちは「もらい湯」のお礼に「昔語り」を披露して地域の人と交流を深めました。地元消防団やJA女性部の協力のもと無事に楽しく過ごした三日間は、子どもたちの大切な思い出になりました。

置してある駅馬・伝馬(公用馬)の数が記してある。駅は、奈良時代とはかなり違っており、「野後」(大石田町駒込辺)・「避翼」(佐芸)・「鮭川村真木新田辺」等には船の数も記してあるのが注目される。即ち、平安時代の国道(官道)は、陸奥国から笹谷峠を越えて山形へ入り、西に進んで最上川に至り(野後)、その後は、最上川を下って戸沢村蔵岡辺に進み、ここから鮭川に入ってこの川をさかのぼり、真木新田に至って支流の曲川沿いに山中に入り、与蔵峠を越して庄内地方へ進み、秋田へと結ばれていたと考えられる。
交通の要衝の地として発展してきた新庄の原型はこの奈良時代の国道と平安時代の国道にあると言えるかもしれない。

かつろく思い出の四季

七夕ながし



旧七月六日は、こどものいる家では七夕を飾る。そして翌朝は、七夕ながしである。

「そーら、みんな七夕ながしにいったよ」かあさんの声に、びつくりして飛びおきる。七夕飾りの竹を肩に、仲間たちと川に急ぐ。

川端には、たくさんのおともたちが集まっている。七夕飾りの竹の小枝をとっては捨て、とっては捨て、幹の分だけにして持ち帰る。これは、とんぼすめの竿に最高だ。

この日の水浴は薬になるというので、水泳をする。朝の川水は、さすがに冷たい。それでもみんな見ているから、がまんして入る。口びるをブス色(紫)にしている子もいる。明日からの水は、毒になると伝えられており、この日を、川での水浴のおわりとしていた。

絵Ⅱ三条正美、文Ⅱ笹喜四郎(昭和六十一年新庄市発行)

見・所・探・訪

はたお 機織り長屋

～新庄亀綾織(かめあやおり)～

新庄の伝統的な織物である「新庄亀綾織」の工房。新庄亀綾織は、9代藩主正胤(まさつぐ)が、文政13年(1830)に上州(群馬県)から技術者を招き、藩の特産品として奨励したことに始まる。明治になってからは、旧藩士救済のための授産場で機織りが指導され、家内工業として奨励されたが、明治末期に生産が途絶え「幻の織物」と呼ばれた。それから半世紀以上の時を経て、昭和60年に新庄亀綾織伝承協会が発足、61年には亀綾織の基本といわれる「紗綾(さや)型」の復元に成功した。亀綾織は、織り目模様が20数種類もあり、織り上げてから染色するためしっとりとした光沢が特長である。



表紙の写真

まつりまであとわずか

虫の音とともに夜風によって聞こえてくるまつり囃子の音色。山車・囃子それぞれの若連が、8月24日からのまつりに思いを馳せ準備に余念がない。新庄人にとっては待ちに待った新庄まつりまであとわずか、今年はどうのような山車がまちを練り歩くのか。



6月末現在の新庄人

40,175人(40,594人)

女	20,943人(21,104人)
男	19,232人(19,490人)
世帯数	13,479世帯(13,458世帯)

6月の異動

出生	23人(27人)
死亡	36人(31人)
転入	53人(53人)
転出	85人(69人)

※()は1年前の住民基本台帳